

ASIA GAP 認証審査を受けました！

野菜果樹学科果樹専攻では、今年度 ASIA GAP の認証取得を目標に取り組みを進めています。2月13日、果樹専攻1学年生は、「かき」で ASIA GAP Ver2.1 の審査を受けました。書類を中心に時間をかけて適合基準の確認をしていただきました。

「ASIA GAP は第3者認証であり、食品安全、環境、労働等のシステムを認証するものである」「作業して終わりではなく、記録するまでが仕事である」「自分の安全は、自分で守る」「固定観念は捨て、すべて確認する」などなど、審査をしながら GAP を通して重要な点を学生に教えていただきました。

現場は、井戸や貯水槽をはじめ、収穫調製及び調査を行う現場教室、柿園、資材等の収納庫、機械庫等を確認していただきました。

審査員からは、「岐阜県農業大学校では、普段の農作業や記録の取り方の説明など、各担当の生徒さんがよく理解し、はきはきと答えてくれた。各帳簿への記録もよくできていました。」との言葉をかけていただきました。

今回不適合の指摘を受けた項目を改善、回答を行い、3月末までに認定をいただけるよう対応していきます。



時間をかけて、書類審査を受けました。

野菜果樹学科1学年生全員が審査に参加し、回答しました。



現場を確認しながら説明する果樹専攻1学年生の様子